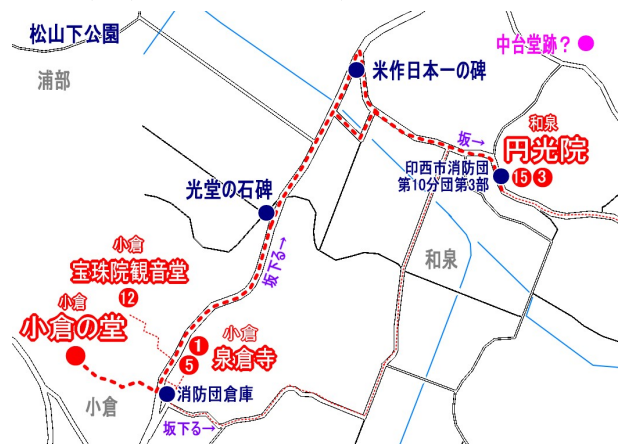


## 印西大師 第15番 和泉・円光院（和泉会館）

1 名称 (No.015)〔手引鏡：円光院〕〔資料館：円光院〕〔行程表：円光院〕

2 場所 印西市和泉890付近 和泉会館  
宝珠院観音堂から道程約900m。印西市消防団第10分団第3部の建物の横の階段を上がる。  
GPS座標 35.82116347884704, 140.12336457574352



3 由緒 天台宗

かつては泉倉寺の隠居寺で境内には尋常小学校が置かれていた。(印西歴史愛好会編「印西大師八十八か所札所」)

旧永治小学校の沿革に明治7年1月「和泉村を学区とし、円光院を仮校舎として和泉尋常小学校を開設」との記載が見える。

4 御堂 大師堂の中に丸彫の御大師様が1体あり。台座に「嘉永 寅年」とあるので1854年（嘉永7年）に奉納されたものか。

5 境内 第3番と第15番の大師堂、和泉会館と円光院の建物、慰霊碑や十九夜塔などがある。八重桜やアジサイがきれい。参道の階段から千葉ニュータウンの業務棟が見える。

6 写真 (2019.07、2023.01撮影)



大師堂



御大師様



台座に「嘉永 寅年」の文字



円光院内部左側



円光院内部中央



円光院内部右側

7 情報

(1) 印西大師 第15番 圓光院 御詠歌 (泉倉寺本による)

薄く濃くわけわけ色を染めぬれば 流転生死の秋の楓葉(もみじば)

四国八十八ヶ所 第15番 曹洞宗 薬王山(やくおうざん) 金色院 国分寺(こくぶんじ)

本尊 薬師如来(徳島県徳島市) 写し

(2) 観音堂の移設

観音堂 作口石井家前にあって馬頭観音を本尊とする。

出羽三山信仰行屋 田町武藤家裏にあって大日如来を本尊とする。

この2つの御堂は「現観音堂に移設」されたようです。(印西町史・民俗編)

(3) 円定院跡の状況について

大森小学校の沿革には「和泉村に延光院を校舎とし華泉小学校を創立」との記載がある。

「円定院」と「延光院」は、いずれも和泉村とあるが、円光院のことだろうか。

廃寺跡并建物調書 明治17年(1884年)6月12日

一 和泉村円定院廃寺跡ハ壬申地券発行ノ際地券証御下付相成居候処、明治九年地租改正ノ際無住ニ付官有地ニ取調、明治十六年三月中六十二番学区内一同協議ノ上公立湖山小学校附属華泉小学校敷地ニ拝借願済、当時学校敷地ニ相成居候

一 建物ハ明治十三年中公立湖山小学校建築ニ相用候

但本尊仏具等ハ当村組長武藤文平預リ置依然今日迄村方ニ現存仕居候

右四ヶ寺（和泉村円定院、鹿黒村西光寺、泉新田新泉寺、亀成村本覚院）共別段廃寺ノ御指令等無之候

右ハ今般本衙庶第四百五十四号御達ニ付取調候処、前書之通り相違無之候也

明治十七年六月十二日 印旛郡和泉村外五村 戸長 武藤啓三郎

千葉県印旛下埴生南相馬郡長 武藤宗彬 殿（資料センター収蔵 武藤和也家文書）

（令和5年3月31日発行「印西市史資料編近現代1」より）